

1. 基礎情報

自治体名	秋田県
部署名	企画振興部国際課
電話番号	018-860-1218
メールアドレス (※は@に変換してください)	kokusaika ※ pref.akita.lg.jp
ホームページ	https://www.pref.akita.lg.jp/kokusaika



防災支援グッズ(防災手ぬぐい・Helpカード)

在留外国人数	令和2年6月現在	4,366	人	住民基本台帳人口 (令和2年1月1日現在) に占める割合	0.4	%			
うち、在留資格別上位3種類の 人数及び在留資格名	1位 (技能実習 1号~3号イ・ロ)	1,400	人	2位 (永住者)	1,285	人	3位 (特別永 住者)	352	人
うち、国籍別上位3ヶ国の 人数及び国籍名	1位 (中国)	1,075	人	2位 (ベトナム)	830	人	3位 (フィリピン)	819	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	コミュニケーション支援
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備
取組のポイント	秋田県外国人相談センターと地域外国人相談員の連携体制の構築
具体的な取組内容	当県は広い地域に外国人が散住していることから、全県域で外国人からの相談に対応できるようにするため、県内に9名の地域外国人相談員を配置し、秋田県外国人相談センター(一元的相談窓口)と連携した体制を構築している。地域外国人相談員は、県が各地域の日本語教室の主事者等へ委嘱しているもので、その方の普段の活動の場において、外国人からの相談に応じるなどの支援をお願いしている。地域外国人相談員が対応する相談は日常の細々とした内容が多いが、行政等が介入する必要のある専門的な相談があった場合は、秋田県外国人相談センターとも協議をしてもらうなど、相談の内容に応じて連携しながら対応している。年に数回、県、秋田県外国人相談センター、地域外国人相談員が参集する連絡会議を開催しており、県内各地域の在住外国人の動向を把握できる貴重な機会となっている。また、相談の傾向や対応方法についての提言等もいただくことで、より充実した相談体制の構築にも貢献していただいている。

大分類	意識啓発と社会参画支援
小分類	多文化共生の意識啓発・醸成
取組のポイント	外国人向け防災支援グッズの無料配付と広報の強化
具体的な取組内容	秋田県外国人相談センターの設置運営を委託している(公財)秋田県国際交流協会との協働事業。多言語の防災支援グッズを制作し、県内在住外国人に無料で配付している。防災支援グッズは、日本語と外国語(英・中・韓・タガログ・ベトナム・インドネシア)が併記されている手ぬぐいや名刺サイズのカードで、避難行動をとれるようにする指さし会話がプリントされており、外国人の防災意識の啓発を目的としている。また、防災関連の記念日にあわせて広報を強化することで、日本人も外国人相談センターの活動を知っていただき、災害時に外国人を支援してくれる県民を増やす。防災支援グッズは様々な関係機関や団体で活用していただいております。市町村の住民登録窓口で転入外国人に配付している例や、企業支援の担当職員が企業訪問時に配付し、技能実習生の受入状況を把握している例が見られる。防災意識の啓発とともに県内の在住外国人の状況把握にも寄与している。